

健康医療 興味持って

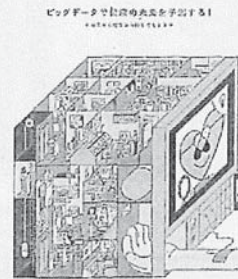
国立研究開発法人理化学研究所は5月11日、弘前市の弘前大学健康未来イノベーションセンターで「理研よこはまサイエンスカフェ」を開く。市、弘大COI研究推進機構と協力し、健康ビッグデータ解析や科学をテーマに、専門家と市民が語り合う。4月1日から参加申し込みを受け付ける。

サイエンスカフェは、講演会やシンポジウムと異なり、専門家と市民が飲み物を片手に気軽に科学について語りついで

理研、弘大COIと協力

理研横浜事業所の担当者は「弘大COIや健康医療、科学に興味を持ってもらいたい。疑問に思っていることなど、どんな聞いてほしい」と話す。イベントは午後2時から。定員60人、参加無料。申し込みは4月1～23日、理研横浜事業所のウェブサイトかメール(ysc.afe@riken.jp)で受け付ける。申し込み多数の場合は抽選。

5月・弘前でサイエンスカフェ



SCIENCE CAFE

2019.5.11 sat

10時～12時

理研よこはまサイエンスカフェのチラシ

ト。理研横浜事業所(神奈川県横浜市)は、これまで首都圏を中心に開いており、本県での開催は初めて。

今回のメインテーマは「ビッグデータで健康の未来を予測するー寿命から健康の本質を考えようー」。理研医科学イノベーションハブ推進プログラムの

三木一郎マネージャーが健康医療とAIについて、弘大COI研究推進機構の村下公一教授が弘大COIの最先端研究や寿命革命について、話題提供する。

理研横浜事業所の担当者は「弘大COIや健康医療、科学に興味を持ってもらいたい。疑問に思っていることなど、どんな聞いてほしい」と話す。

イベントは午後2時から。定員60人、参加無料。申し込みは4月1～23日、理研横浜事業所のウェブサイトかメール(ysc.afe@riken.jp)で受け付ける。申し込み多数の場合は抽選。